

# F&P MYANMAR エフアンドピー ミャンマー

▼ティラワSEZ内で手がけた両備ホールディングスの4温度帯（常温、定温、冷蔵、冷凍）倉庫。大規模な冷蔵冷凍倉庫のため特に結露防止を重点的に監理し、同社のもつ技術力・知識を発揮した。



▲フジトランス コーポレーションの物流施設では、「日本品質」を実現するために、設計段階から詳細なチェックをし、施工も同じ観点で確認・アドバイスしました」と野田ダイレクター

## 顧客に寄り添う丁寧なサービス 品質の高い物流施設作りの実現

建設・不動産のサービス会社で設計監理・プロジェクト・マネジメント業務（PJM）を得意とするフクダ・アンド・パートナーズ。創業以来16期連続で黒字を達成、物流施設において特に強みを持ち、設計事務所の物流部門での売り上げは日本国内第2位を誇る。土地探しから設計、工事監修、プロパティマネジメントまでワンストップでサービスを提供するのが特徴で、国内事業の約9割が物流施設作りというから、その確固たる技術力は推して知るべし。現地法人の進出は2014年で、サービスアパートの設計監理業務から始まり、トラック整備工場、ティラワ経済特区（SEZ）やミンガラドン工業団地での物流施設の建設PJMなど着実に実績を積み、この地でも信頼を得るまでに成長した。

最近の案件は、ティラワSEZでの大手物流施設の基本計画、基本設計、設計・施工者選定、設計・工事監修。プロジェクト完了と同時に別の物流企業から案件を受注するなど得意領域を存分に発揮している。「例えば3温度帯の倉庫では、壁と天井に隙間ができないよう入念にチェックするなど細部までの確認が必要。結露などの不具合はすぐに現れるので、日本から専門の技術者を呼んで対応しています」と話すのは、同社ダイレクターの野田氏。「最初の2つの案件で喜んでもらったのは床でした。倉庫の

床は平滑にすることが重要で、なかなかローカルではできません」。

物流施設作りにおいて好調の同社であるが、今後は新規事業にも着手。ティラワとヤンゴン市内のほぼ中間に位置するタケタ地区で、小規模の倉庫兼オフィスを自社開発する。例えばティラワから同施設まで大型トラックで来て、荷物を積み替え、市内の企業や店舗への配送といったことも可能に。「ティラワ入居企業に活用していただける拠点になればと考えています。冷蔵冷凍庫も用意しているので、市内のレストランやミャンマーの食生活を支える存在になればうれしいです」。

顧客が満足するまで努力を惜しまないという“One More Try”を理念に掲げる同社。「物流施設に関するお悩みは何でも相談してほしい」と野田ダイレクターが胸を張るサービスで、ますますこの地でも顧客のお困り事を解決していく。



▶野田ダイレクターは「物流においては、動線から効率的な事業運営まで弊社が設計します。むしろ丸投げしていただいてもかまいません」と熱く語る

FUKUDA AND PARTNERS GROUP  
F&P MYANMAR CO., LTD.

Telephone 09-2602-53950 / 09-2627-65524 (野田)

Address Bldg. No.459 (A) , Room No.302 3F,  
New University Rd., Bahan Tsp., Yangon

URL [www.fandp.co.jp/en/](http://www.fandp.co.jp/en/)

E-mail [s-noda@fandp.co.jp](mailto:s-noda@fandp.co.jp)